



Migration Toolkit for Applications 5.0

リリースノート

新しい機能、既知の問題、および解決済みの問題

Migration Toolkit for Applications 5.0 リリースノート

新しい機能、既知の問題、および解決済みの問題

Enter your first name here. Enter your surname here.

Enter your organisation's name here. Enter your organisational division here.

Enter your email address here.

法律上の通知

Copyright © 2022 | You need to change the HOLDER entity in the en-US/Release_Notes.ent file |.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

本書では、Migration Toolkit for Applications 5.0 の新機能、既知の問題、および解決された問題を説明します。

目次

多様性を受け入れるオープンソースの強化 3

第1章 はじめに 4

第2章 新機能 5

第3章 既知の問題 6

第4章 解決済みの問題 8

多様性を受け入れるオープンソースの強化

Red Hat では、コード、ドキュメント、Web プロパティにおける配慮に欠ける用語の置き換えに取り組んでいます。まずは、マスター (master)、スレーブ (slave)、ブラックリスト (blacklist)、ホワイトリスト (whitelist) の 4 つの用語の置き換えから始めます。この取り組みは膨大な作業を要するため、今後の複数のリリースで段階的に用語の置き換えを実施して参ります。詳細は、[Red Hat CTO である Chris Wright のメッセージ](#)をご覧ください。

第1章 はじめに

本リリースノートでは、MTA (Migration Toolkit for Applications) 5.0 リリースに実装された新機能および変更を説明します。

第2章 新機能

本セクションでは、Migration Toolkit for Applications の新機能を説明します。

ブランド変更

Red Hat Application Migration Toolkit は、MTA (Migration Toolkit for Applications) に変更になりました。

Apache Camel 3 に移行する新しい移行パス

現在のリリースには、Apache Camel 2 から Apache Camel 3 への移行をサポートする新しい移行パスが含まれています。Camel 3 ルールセットには 147 個の新規ルールが含まれます。

第3章 既知の問題

リリース時には、以下の既知の問題が主要な問題として特定されます。既知の問題および問題がすべて特定された一覧は、[作成されている MTA 問題](#) を参照してください。

表3.1 既知の問題の主な問題

ID	コンポーネント	概要
WINDUP-2755	Eclipse Plugin	null ポインター例外により分析が失敗するため、IDE プラグイン 5.0.1 を Eclipse 2020-06 で実行することはできません。
WINDUP-2710	ライフサイクル (ランタイム)	RHEL CSB で、アーティファクトのアップロード後に MTA Web コンソール 5.0.0 が失敗します。
WINDUP-2683	Web UI & Windup-as-a-Service	MTA 5.0 は Internet Explorer に対応していません。
WINDUP-2704	Web UI & Windup-as-a-Service	macOS では、 run_mta.sh スクリプトは、オープンファイルのソフト制限を 100000 に設定します。この問題は MTA バージョン 5.0.0 で報告され、5.0.1 で解決されました。
WINDUP-2705	Web UI & Windup-as-a-Service	macOS では、 mta-cli スクリプトは、オープンファイルのソフト制限を 100000 に設定します。この問題は MTA バージョン 5.0.0 で報告され、5.0.1 で解決されました。
WINDUPRULE-607	OpenShift	OpenShift Container Platform で RHAMT 4.3.1 のインストールに失敗します。Webconsole および Executor Pod が実行されていない。
WINDUP-2620	Web UI & Windup-as-a-Service	run_windup.sh の ulimit の設定が低くなっています。
WINDUP-2593	Migration - Application	java-glassfish-groovy-01000 ルールにより、 weblogic-jms の Maven プラグインでエラーが発生します。
WINDUP-2551	Technical Debt	RHAMT は Zulu 上では実行しません。
WINDUP-2502	Web UI & Windup-as-a-Service	グローバルカスタムルールは、プロジェクトレベルの Select Custom Rules 画面に表示される場合があります。
WINDUP-2420	Web UI	分析を実行すると、 Short Reports リンクをクリックすると、 Not found エラーが発生します。
WINDUP-2388	Rule Execution - XML-based	regex パターンマッチングが適切に機能しません。

ID	コンポーネント	概要
WINDUP-2371	Web UI	分析を実行すると、 Results アイコンをクリックすると、 Forbidden エラーが出されます。
WINDUP-2333	OpenShift Deployment	OpenShift Container Platform に RHAMT 4.1.0 がインストールされている場合にレポートにアクセスできない
WINDUP-2304	Eclipse Plugin	JRE ではなく JDK が含まれるように、実行設定を更新する必要があります。
WINDUP-2297	Windup Maven Plugin	依存関係の問題により、 org.apache.maven:maven-model:jar により予期しないコードの動作が発生します。
WINDUP-2264	IDE Plugin	Eclipse プラグインは、生成した RHAMT サーバーに接続できない場合があります。
WINDUP-2147	OpenShift Deployment	Message Executor Pod の Liveness プロブは Web コンソールに関連付けられます。
WINDUP-2122	IDE Plugin	プラグインの更新には、より優れたサポートが必要です。
WINDUP-2025	Web UI & Windup-as-a-Service	サーバークロックとクライアントクロックの間に不一致がある場合は、 Analysis Results 画面に誤った時間が表示されます。
WINDUP-2010	Eclipse Plugin	分析の実行後は、issue Explorer で分析の結果は表示されません。
WINDUP-1972	Web UI & Windup-as-a-Service	アプリケーションの Issues 画面では、 Embedded framework および Embedded library フィールドにはファイルは表示されません。

第4章 解決済みの問題

リリース時に、以下の問題が解決されます。

表4.1 解決済みの問題

ID	概要
WINDUP-2629	Java ClassReference: packageName エラーおよび className エラーが修正されました。
WINDUPRULE-479	Red Hat JBoss EAP 7.3 移行ガイド への maven-javax-to-jakarta ルールセットのリンクが更新されました。